

BeansPhoenix

No.10

【JA福井県産大豆の復活とさらなる飛躍を目指して】



1. 大豆区分集荷圃場審査状況

1等級、大豆生産を目指して！！

今年度の『大豆区分集荷』の申請状況は、7組織、面積29.6haでした。10月1日、大豆部会委員会は申請があった区分集荷圃場の審査を行いました。申請の状況と区分集荷圃場の着莢調査結果について報告をします。

①R3大豆区分集荷申請(審査)状況

申請数	対象面積 (ha)	生育状態		圃場管理	
		草丈	着莢	病虫害	雑草
7組織	29.6	良好	並み	無し	無し

【区分圃場の生育状況】

今年は、昨年より葉の黄化や落葉がやや早い状況です。病虫害の発生も無く、適正に管理がされていました。

②大豆区分集荷 着莢調査

栽培区分	1mあたり					m ² あたり	前年比
	3粒	2粒	1粒	未熟 (不稔)	計		
普通培土	15.3	174.3	163.8	154.8	508.0	651.9	76.4%
	3.0%	34.3%	32.2%	30.5%	-	-	-
狭畦密植	12.3	73.7	86.3	64.3	236.7	946.7	57.1%
	5.2%	31.1%	36.5%	27.2%	-	-	-

【着莢調査結果】

昨年より、3粒莢が少なく、1粒莢・未熟(不稔)の発生が多い状況でした。全体の着粒数は、昨年比で普通培土:76.4%、狭畦密植:57.1%でした。着粒の減少、未熟(不稔)の発生は、8月中旬(開花期以降)の多雨・日照不足が原因の一つと考えられます。

大豆部会では、引き続き品質と収量向上を目指して調査を行います。

2. 適期刈取の徹底(高品質大豆の仕上げ作業)

① 収穫前の雑草除去

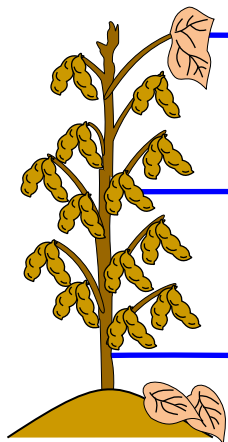
□ 大型化した雑草は、圃場外に持ち出す。早め雑草除去は、収穫時の雑草の抜き取りをする手間が省けます。

②大豆の適期刈り取り

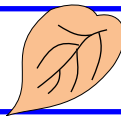
高品質大豆の集荷・販売と円滑な乾燥調製作業を行うため、刈取水分(22%以下)の厳守をお願いします。

- 早刈りは → 損傷粒(つぶれ粒)
- 刈り遅れは → 裂傷粒・割れ粒・しわ粒

刈り取りの目安



葉



落葉期 : 葉や葉柄が黄変して落ちる。また、手で触ると簡単に落葉する。

莢



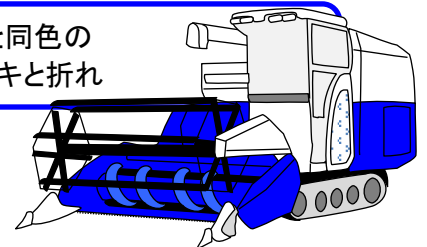
莢成熟期 : 茎が黄化して2週間経過後、莢は褐色化し茎を揺さぶるとカラカラと音をたてる。

茎



茎水分60%程度 : 莢と同色の褐色をしている。茎がポキと折れ

ポキッ



3. 大豆の施設対応について

JAの各センターでは、大豆の荷受け準備を進めています。大豆の刈取については、今後の天気により刈取適期が前後します。大豆の荷受けについて、大豆刈取前に各センターへお問い合わせ下さい。また、施設利用にあたり大豆施設利用申込の提出をお願いします。

適期防除で収量・品質アップを目指しましょう。『BeansPhoenix』は西部支店が担当しました。